

令和7年度研修

道路構造物維持管理

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

インフラは豊かな国民生活、社会経済を支える基盤であり、急速にインフラの老朽化が進む中、施設管理者は限られた予算の中で対応しなければなりません。

建設中心の時代から維持管理の時代へと大きく変わってきている中、老朽化が進行する道路施設に対応するため、長寿命化修繕計画の策定を図る必要があります、実効性のある道路メンテナンスの重要性が高まっております。

本研修は、インフラメンテナンスの重要性を理解し、老朽化する道路構造物の維持管理に係る点検・診断・措置・記録や損傷事例及び補修計画・補強工法の留意点等について学び、道路構造物維持管理に必要な知識を総合的に修得します。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ・基礎的内容も多く含まれており、道路初心者の自分からしてもありがたかった。講師の説明も分かりやすかった。
- ・科目分けされており、後から見返す場合や職場で活用する場合にも復習しやすい。
- ・事例や、画像、動画による説明、又経験などの内容を含め、わかりやすくかつ有意義な内容であった。

【研修期間】 令和7年5月7日（水）～ 5月9日（金）（3日間）

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・〔岡山〕・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔 〕を除く15県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和7年度研修「道路構造物維持管理」 実施要領

1. 目的 道路構造物の点検・損傷・補修・補強等の維持管理について必要な知識を修得する。
2. 対象者 道路構造物維持管理に携わる者
3. 募集人数 【集合研修】40名 【ライブ研修】定員はありません
4. 研修期間 令和7年5月7日（水）～ 5月9日（金）3日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。
※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合(配信)日時 5月7日（水）1号館1階ロビーの教室案内板にて教室を確認の上、
9時までに教室に入室（ライブ受講はログイン）して下さい。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：穴沢・橘
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL：042-324-5315 FAX：042-322-5296
※申込方法 【集合研修】インターネット、郵送、FAX
【ライブ研修】インターネット

8. 研修会費及び納入先

研修会費 81,000円（1人あたり、消費税含）

請求書をお送りいたしますので、請求書到着後にお振込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ
「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和7年4月23日（水）

【集合研修】

10. 継続教育（CPD）について

一般社団法人 全国土木施工管理技士連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム（昨年度ユニット数18）

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム（昨年度単位数18.08）

11. その他

- (1) ご持参いただくもの（筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込500円）の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. 継続教育（CPD）について

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム（昨年度単位数16.33）

※ライブ研修は、全国土木施工管理技士連合会の継続教育(CPDS)認定プログラムではありません。

11. ライブ研修に関するご案内

- (1) 動作環境
 - ・インターネットが閲覧できる環境（通信料は各自負担となります）
 - ・推奨OS：Windows 10以降、Mac OS X 10.11以降
 - ・推奨ブラウザソフト：Google Chrome、Microsoft Edge（バージョンはすべて最新版）
 - ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込前にご確認してください。
- (2) 注意事項
 - ・お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
 - ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
 - ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
 - ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
 - ・受講される人数分お申込みください。
- (3) その他
 - ・申込締切日以降、受講に必要なID／パスワードを送信します。
 - また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
 - ・研修開始の3日前（土日祝日は除く）までに「ID／パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
 - ・「ID／パスワード」通知後にキャンセルはできません。

12. 修了証書の発行

ID／パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

※「ゼミナール」では、橋梁維持に関する質問を受け付けます。

詳細は、後日メールにてご連絡いたしますので申込書の勤務先 E-mail 欄に、必ずメールアドレスを正確に分かりやすくご記入してください。

提出いただきました質問事項は、研修を受講されている全ての方に資料として配付いたします。

（すべての質問にお答え出来ない場合もございますので予めご了承ください。）

令和7年度研修「道路構造物維持管理」時間割

月日	時間	教科目	講義内容	講師
5/7 (水)	9:00～9:30	開講の挨拶・オリエンテーション		
	9:30～11:00 (1.5h)	道路メンテナンスの 最近の動向	・道路構造物の定期点検要領の見直し	国土交通省 道路局 国道・技術課 課長補佐 児玉 祐一
	11:10～14:00 (2.0h) 12:00～13:00 (昼休み)	維持管理の重要性	・維持管理の基本 ・アセットマネジメント ・点検と診断 ・構造物の成り立ちと壊れ方 ・長寿命化	国土舘大学 理工学部 理工学科 まちづくり学系 教授 津野 和宏
	14:10～16:10 (2.0h)	舗装の維持管理	・技術基準類 ・舗装の点検、管理、維持修繕 ・DX	技術士 井原 務
	16:20～17:20 (1.0h)	事例紹介(1)	・市民協働・市民理解 ・土木教育 ・産学官民連携 ・橋のセルフメンテナンス ・長寿命化 等	日本大学 工学部 客員研究員 浅野 和香奈
5/8 (木)	9:00～11:30 (2.5h)	トンネルの維持管理	・技術基準類 ・点検、損傷、補修・補強、 ・DX、ICT	東京都立大学 都市環境学部 都市基盤環境学科 教授 砂金 伸治
	12:30～15:00 (2.5h)	コンクリート橋の維持管理	・技術基準類 ・コンクリート橋の劣化・損傷と 補修・補強、DX、ICT	ショーボンド建設株式会社 補修工学研究所 副所長 木田 秀人
	15:10～16:10 (1.0h)	事例紹介(2)	・長寿命化修繕計画	大田区 都市基盤整備部 都市基盤管理課 計画調整担当係長 後藤 幹尚
	16:20～17:20 (1.0h)	事例紹介(3)	・包括的民間委託を活用した 橋梁維持管理	多摩市 下水道部 下水道部長 檜島幹夫
5/9 (金)	9:00～11:30 (2.5h)	鋼橋の維持管理	・技術基準類 ・鋼橋の損傷・腐食・疲労・診断と 補修・補強、DX、ICT	パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部 インフラマネジメント部・橋梁保全室 エグゼクティブコンサルタント 中澤 治郎
	11:40～12:40 (1.0h)	ゼミナール ー橋梁維持ー	・質疑応答	国土舘大学 理工学部 理工学科 まちづくり学系 教授 津野 和宏 パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部 インフラマネジメント部・橋梁保全室 エグゼクティブコンサルタント 中澤 治郎
	13:40～15:10 (1.5h)	道路土工構造物の維持管理	・技術基準類 ・調査、点検、検査、補修・補強 ・DX、ICT	株式会社 高速道路総合技術研究所 道路研究部 土構造物研究担当部長 富田 雄一
	15:10～15:20	閉講式		

講義時間合計：18.5h

※教科目及び講師については変更することがあります。

※ゼミナールでは橋梁維持に関する質疑応答を行います。

令和 7 年度研修 道路構造物維持管理 集合研修用 申込書 (一般)

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

【受講申込者入力欄】

E116

ふりがな			年齢	性別
受講者氏名			満才	☐ 男 ☐ 女
最終学歴	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ その他 科卒業／修了			
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	☐ 事務 ☐ 技術
勤務先種別	☐ 国・地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター・財団・社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他			
勤務先	〔勤務先名〕			
	〔所属部課名〕			
	〒 ー			
	TEL: ー ー			
受講者 E-mail アドレス	@			

【受講者派遣機関名入力欄】

☐ 上記受講者と同じ

派遣機関名	
所在地	〒 ー
連絡先	ー ー
派遣事務担当者 所属・氏名 E-mail アドレス	[所属] [氏名] _____ @

【請求書情報入力欄】※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請 求 書 の 送 付 方 法	☐ 郵送 ☐ メール	送 付 先	☐ 派遣事務担当者 ☐ 受講者
請 求 書 宛 名			
登 録 番 号 ※任意	T		登録 ☐ なし
(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外目的では利用いたしません。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

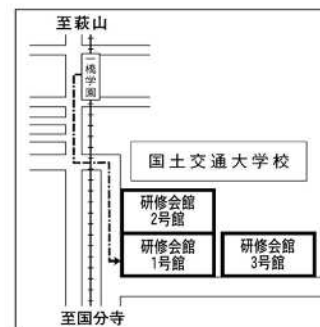
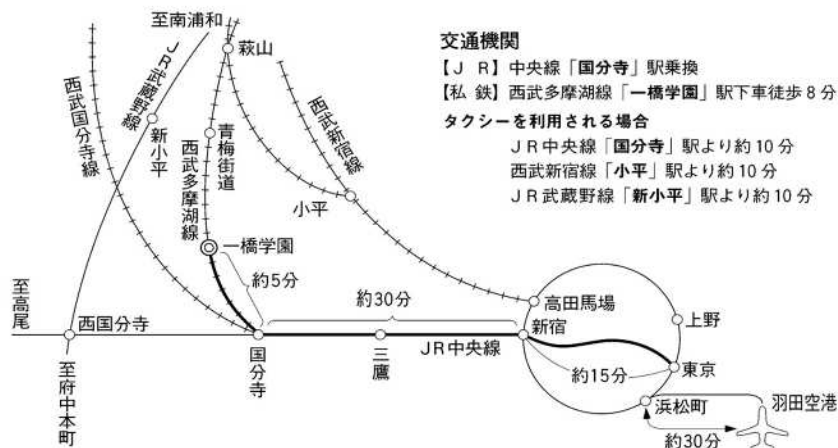
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
 なお、この場合は全ての研修について配信されます。
 ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

